

第18回 地域福祉を考えるつどい

どうする? 119番
耳の聞こえない人の
緊急通報

あなたを守る 消防・防災支援



耳の聞こえない人が生活の中で困ること。

その中の一つが「電話をかけたいとき」

耳が聞こえないと電話で会話ができないので、病気や事故で助けを求めたくても、電話で伝えることができません。

耳が聞こえなかったり、話すことが難しいため、電話ができない人が、携帯電話やスマートフォンで119番通報ができる仕組み（「Net119」）ができ、全国に広がっています。

そのシステムを発案したのは、地元の消防署である春日・大野城・那珂川消防本部。

今回のつどいでは、当時のリーダーであった元指令課長 因幡様をお迎えし、

聴覚しょうがいのある人とともに作った「SOSカード」、そのアプリ化することでスマホを使った通報を実現するために奔走した体験をお話しいたします。

申込
必要

参加費
無料

日時 9月24日(土) 13:30~15:30
場所 ミリカローデン那珂川多目的ホール
講師 一般社団法人 日本消防・防災支援機構
代表理事
因幡 敏幸 氏



手話通訳
あり

託児あり

申込必要

- 託児料500円
- 先着4名

申込み・問い合わせ

那珂川市社会福祉協議会 TEL 092-952-4565